

平成 18 年 3 月 8 日

奈良市中央消防署庁舎竣工式の実施について

平成 16 年 12 月から着工してまいりました奈良市中央消防署改築工事が完成し、平成 18 年 4 月 1 日から運用開始します。運用開始の前に竣工式を実施し、竣工を祝うとともに関係各位に新庁舎を紹介します。

【竣工式について】

- 1 日時 平成 18 年 3 月 28 日（火曜日） 午前 10 時から
- 2 場所 奈良市西木辻町 43 番地の 1
奈良市中央消防署
- 3 次第
 - (1) テープカット(庁舎玄関前)
奈良市長、奈良市議会議長、地元代表者
 - (2) 式典（2階事務室）
 - ・主催者あいさつ 奈良市長
 - ・お祝いのことば 奈良市議会議長
 - ・地元代表者あいさつ 済美地区自治連合会長
 - ・記念品の贈呈 庁舎隣地協力者
 - (3) 施設見学
 - (4) 救助訓練展示（庁舎南側訓練施設）

【施設の改築目的】

旧の消防署は、昭和 34 年の開署以来 45 年の長きにわたり終始一貫、当地域における重要な消防活動の拠点として数々の災害に対処し、その使命を果たしてきたが、建物の老朽化に加え、複雑かつ増大している消防行政の需要に応えるため、改築の必要性に迫られていました。

この消防署は、国際文化観光都市として世界遺産をはじめ数多くの文化財や歴史的建造物と各種文化施設、市街地が形成された地域を管轄する 21 世紀の消防を担うにふさわしい近代的な庁舎であり、今後は、この庁舎を拠点に従来にも増して地域に密着した消防行政を行なえるものです。

【施設概要】

名称：奈良市中央消防署
所在地：奈良市西木辻町 43 番地の 1
構造・規模：鉄筋コンクリート造 3階建
敷地面積：1,333.05㎡
建築面積：553.23㎡
延床面積：1,405.20㎡

1 各階施設概要

1階 464.98㎡

受付室・男性仮眠室・車庫・高圧コンプレッサー室・水防倉庫・消毒室・浴室

2階 476.38㎡

事務室・署長室・女性仮眠室・更衣室

3階 463.84㎡

研修室・会議室・書庫・訓練室・食堂・機械室

屋上

太陽光発電システム

屋外

危険物倉庫・自転車置場・訓練施設・駐車場

2 施設の特徴

新庁舎は、地域の住宅地との調和を図った設計に考慮したほか次のような特色を備えています。

地球環境にやさしいクリーンエネルギーとして太陽光発電システムの設置
(最高出力 10kw)

男女が共に働ける環境として女性用仮眠室(二人用)、トイレ及び浴室の設置

非常時の電源確保のための自家発電設備の設置(出力 74KVA)

消防活動技術の維持向上を目的とした訓練室及び訓練施設の設置

3 工期

着工：平成16年12月16日

竣工：平成18年 2月24日

運用：平成18年 4月 1日

4 事業費

設計委託料 19,208千円

文化財発掘経費 2,410千円

仮設庁舎リース経費 31,185千円

建設経費 398,790千円

(H16年度 14,900千円)

(H17年度 383,890千円)

【組織体制】

職員:消防署長以下 42名

消防車両:高規格救急車他8台

(高規格救急車1台・消防ポンプ車1台・化学車1台・32m級はしご車1台

救助工作車1台・電源車1台・広報車1台・指令車1台・査察車1台)

【旧庁舎の概要】

構造・規模 : 鉄筋コンクリート造 2階建

建築面積 : 393.14㎡

延床面積 : 821.81㎡

建設年月日:昭和34年12月17日

担当課

消防局総務課

0742 - 35 - 1199